第2回学校運営協議会だより

千代田小学校学校運営協議会事務局 令和7年10月23日実施

1協議事項

(1)学校運営中間報告、今後の学校運営について

①学習・現職教育について→承認

・学習について

地域連携活動として、1年生活科「梅ちぎり体験(植木センター)」や3年総合的な学習の時間「シランの株分け体験(植木センター)」、6年学活「坂田小学校との交流会」などを実施。

今後も、11月5日(水)1年生活科「どんぐりゴマ作り体験(植木センター)」、11月6日(木)全校「芸術鑑賞会(オズの魔法使い)」、2月17日(火)「持久走大会(稲沢市陸上競技場)」など、「地域に学び、語り継ぐ活動」を予定。

・現職教育について

現職教育のテーマである「『主体的に学びに向かう児童の育成』 - 教科の特性に合わせた、考えをつなぐ授業づくりの工夫を通して - 」を踏まえ、校内研修を実施。各教科で積極的に考えをつなぐ授業づくりを進め、さまざまな場面で仲間と考えを伝え合いながら、主体的に学びに向かう児童の育成を目指している。

研究授業として、6月に1年算数科「ひきざん(1)」を実施。2学期以降は、4年体育科「ソフトバレーボール」、6年社会科「江戸幕府と政治の安定」の単元で、研究授業を予定している。

②施設・環境整備について→承認

児童が安心・安全に学校生活を送るために、環境整備を実施。これまでに、「昇降口前通路の改修」「給食室の配膳室化工事」「校内の児童、職員トイレの改装」を実施している。今後は、「運動場のグリーンサンド化」「東門の門扉取り替え」「駐車場の増設」について、市へ粘り強く要望をしていきたい。



現状、「スクールカート」「環境整備」「字智文援」など、のベ42人の方に「学校支援ボランティア」として、登録 【協議の様子】をしていただいている。今後も、「スクールガード」「環境整備」「地域の安全確認」で、多くの地域の方のご協力をお願いしたい。

2情報交換

○地域連携部会

- ・第1回で話題になった学校運営協議会とスポーツ少年団(野球)との連携の進捗状況について確認。10月上旬に、スポーツ少年団の指導者の方々に中庭の除草などを進めていただいた。
- ・今後、ボランティアを増員するためには、登録の人数だけにこだわらず、気軽に参加できる活動で参加をお願いし、顔の見えるつながりを広げていけるとよい。
- ・登下校の安全については、地区委員や子ども会の協力を得ながら、子どもたちの安全な登下校を見守っていけるとよい。
- ・中棟1階にある「ボランティアルーム」では、連絡掲示板を置いたり、連絡帳(ノート)を活用するなどして、ボランティア同士のつながりが深まるような工夫ができるとよい。

○学習部会

·ICT支援については、子どもたちの授業時間にサポートをお願いすることが難しい。そのため、まずは持ち帰って親子でICT機器に触れる機会を増やし、操作技能の向上を目指すとよい。

·学習支援ボランティアは、登録にこだわらず、気軽に参加できるように呼びかけていくとよい。

○環境安全部会

- ・駐車場の不足については、喫緊の課題と言える。より拡張できるように、さまざまなところからはたらきかけをしていくとよい。
- ・低学年運動場にある石碑とくすのきについては、移設したり、伐採をしたりしてもよいのではないか。地域の方でご協力をいただける方がいれば、教えてほしい。



【情報交換の様子】

★お願い 学校運営協議会だよりをお読みいただき、ご意見·ご感想をお聞かせください。【連絡先】 稲沢市立千代田小学校 教頭 0587-36-2203